

SPECIAL TOPICS 特集

プラネタリウム誕生100周年記念 新たな年！星に願いを込めて

多摩六都科学館

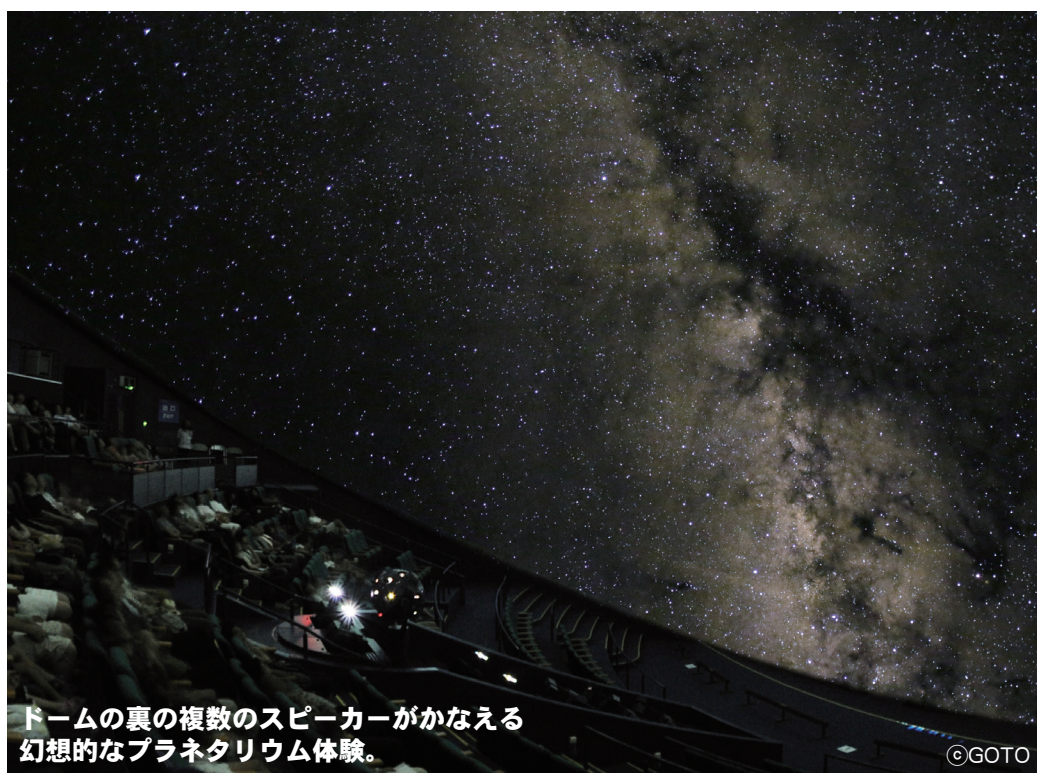


多摩六都科学館公式キャラクター
ペガロク @dwarf
はるか遠くのタマロク星からやってきた宇宙動物



最大234人収容可能！

誰もが科学を楽しみ、 自分の世界を知りたいと思えるように



ドームの裏の複数のスピーカーがかなえる
幻想的なプラネタリウム体験。



「プラネタリウム」はもともと
星を投影するこの機械のことを
指す言葉なんです！



世界最大級のドームで楽しむ 満天の星

多摩六都科学館のプラネタリウムドーム「サイエンスエッグ」は直径27.5m。世界最大級の大きさで、足元から頭上まで星空や映像に包まれる傾斜型のドームです。

そして、サイエンスエッグの中央にある光学式投映機「CHIRON II (ケイロンII)」は1億4,000万個を超える星々を映し出します。大型スクリーンに微細な星の輝きが広がり、奥行き感のあるリアルな星空を楽しむことができます。

こだわりの「全編」生解説！

季節ごとに移り変わる星々のお話を、約2か月ごとに入れ替えるテーマ解説と組み合わせて天文スタッフがお届けします。スタッフによって使用するBGMや話す内容が違ったり、観客の皆さんとのかけあいがあったりと、一度として同じ投影回がないことも魅力です。

観終わったあと、実際の夜空を見上げてみたくなるようなプラネタリウム。ぜひお楽しみください！

誰もが楽しめるプラネタリウムを目指して

◆キッズプラネタリウム

小さいお子さんも楽しめるプログラム。公式キャラクター「ペガロク」が登場してお話することがあります。

■土・日曜日、祝日と学校長期休業期間(不定期)

◆やさしい日本語プラネタリウム

わかりやすい表現でプラネタリウムの解説をします。日本語を学習中の方にも、幅広い年代の方にもお楽しみいただけます。

詳しくは、本号8面を確認してください。

◆おもいやりプラネタリウム

座席でじっとしていられなかったり、多少の音が出てしまってもすぐに退場のお願いはしません。途中退出や再入場も可能です。

また、車いすや歩行器、光や音の出る医療機器を使用している方専用の入口もご用意しています。

乳幼児のお子さんを連れていらっしゃる方、医療機器の光や音、障害などにより「入りにくい」と感じている方も、誰もが安心して楽しめるプログラムです。

■月1回(8月は除く)

多摩六都科学館は、清瀬市・小平市・東村山市・東久留米市・西東京市の5市が運営している、体験型ミュージアムです。
多い年には、年間約25万人が訪れる多摩六都科学館。「すでに何度も行ったことがある！」という方もいらっしゃるけれど、「いつか行こう」と思いながら行く機会を逃し続けているという方もいらっしゃるかと

思います。通常は、市報の7面・8面で「多摩六都科学館の催し物」として、各種イベントをお知らせしていますが、皆さんに「行ってみたい！」と思っていただけるよう、多摩六都科学館の魅力を2ページにわたってたっぷりご紹介します！

多摩六都科学館 ☎042-469-6100

展示室

次に紹介する5つの常設展示に加え、春休み、夏休み、冬休みやゴールデンウィークなどには企画展も行っています。

展示室1 チャレンジの部屋

体験型の展示物で、光や元素の性質、モノの運動について調べよう

写真：月の重力を疑似体験できる「ムーンウォーカー」



展示室2 からだの部屋

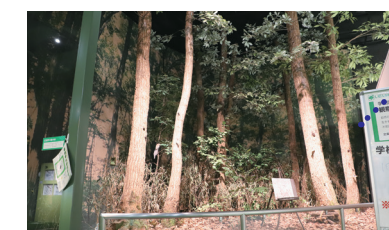
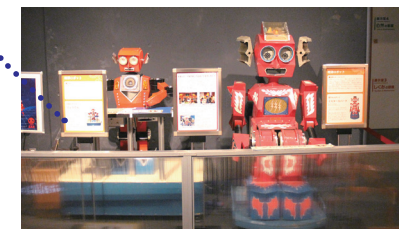
体と五感を使って、人の体のしくみを知ろう

写真：光の点滅に素早く反応してタイムを測定する「反射神経」

展示室3 しくみの部屋

暮らしのなかの機械や道具、電気や水を届けるまちのしくみをのぞいてみよう

写真：ロボット博士と称された相澤次郎氏によって製作された「相澤ロボット」



展示室4 自然の部屋

いろいろな標本や生体を見て、身近な生き物や自然環境を知ろう

写真：武蔵野の自然を切り取ったジオラマ「武蔵野の雑木林」

展示室5 地球の部屋

化石や岩石を観察して、武蔵野台地と地球の歴史について知ろう

写真：700万分の1スケールの大型地球儀と岩石標本の展示コーナー



体験プログラム

科学館では、実験・観察・工作・天体観望会など、多様なプログラムを体験できます。

また、お子さん向けだけではなく、「地球科学入門」「ロケットサイエンスレクチャー」「ハーブ講座」など、おとなが楽しめるプログラムもあります。



展示室のプログラム



大人のための地球科学入門

カフェ・休憩室

◆カフェ「六都なおさち」

■午前11時30分～午後5時(日曜日は午前11時から)



←野菜たっぷりのガバオライス

「六都なおさち」名物のソフトクリーム→



◆休憩室
お弁当などを持ち込んで休憩することができます。お手洗い、授乳室もあります。

開館日

【開館時間】午前9時30分～午後5時(入館は午後4時まで)

【休館日】月曜日(祝日及び振替休日は開館し、翌日休館)、祝日翌日、年末年始、機器整備のための休館日あり

※1月の休館日は本号7面を確認してください。

料金

プラネタリウム・大型映像のセット券もあります！(詳しくはお問い合わせください)

券の種類	おとな	子ども(4歳～高校生)
入館券(展示室)	520円	210円
観覧付入館券(展示室+プラネタリウムまたは大型映像を1回)	1,040円	420円

※プラネタリウム、または大型映像のチケットは、あとから買い足すこともできます。

清瀬からのアクセス

◆バス

清瀬駅南口から西武バス武13系統武蔵小金井駅行に乗り、「新青梅街道」バス停で下車、徒歩約15分
※時間は目安です。

◆車

【駐車場(有料)】収容台数：普通車170台

市民WEBアンケートにご協力を！

多摩六都科学館の圏域市民の立場から、科学館の利用状況や事業の感想をお聞かせください！回答は多摩六都科学館ホームページ(右記QRコード)からお願いいたします。



10組20名様に「多摩六都科学館招待券」をプレゼント！

(観覧付入館券。令和5年3月31日まで有効)

1月12日(必着)までに申込みフォーム(右記QRコード参照)またははがきに氏名、日中ご連絡可能な連絡先(電話番号、メールアドレスなど)、市報の感想(ご意見や好きなコーナーなど)を入力し送信。はがきは下記まで郵送。

〒204-8511 中里5-842 シティプロモーション課プロモーション係 ☎042-497-1808

※当選された方のみ、1月31日(火)までにご連絡します。プレゼントの郵送は行いませんので、2月28日(火)まで(土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時)に市役所本庁舎3階1番窓口シティプロモーション課へ受け取りにお越しください。

※個人情報保護法に基づき、プレゼントの抽選にのみ使用します。

※招待券の期限が令和5年3月31日までと短くなっており、お早めにご来館ください。



詳しくはこちら(市ホームページ)